

一般質問

(一般質問は2面・3面・7面にも掲載)

安心・安全なまちづくりの推進を



新政クラブ 高橋 昭雄

一 東海大学前駅南口の交番移転について

問 交番の移転に向けて県と調整しているとのことだが、現在の状況はどうか。

答 駅前広場の中に移転することになるため、目的外使用などの手続きについて、県と調整している。

二 東海大学前駅周辺の道路整備について

問 東海大学近道商店街南側のエスカレーター設置とその上側の市道434号の改良事業について、整備はどのように進めていくのか。

答 平成28年度に2人乗りのエスカレーターと幅員4.5mの階段の整備を行い、29年度に市道434号線を幅員6.5m、路側を緑色のイメージ歩道に整備する予定である。

問 県道613号のさなだ幼稚園前の交差点改良事業について、進捗状況はどうか。

答 国は航空法の改正を行うとのことだが、本市として市民の安心・安全が守られるよう、効果的な対応を検討してほしい。

地域力が創る安心安全な活力ある秦野



新政クラブ 村上 茂

一 地域力の創生について

問 人口減少や少子高齢化が進む中で、地域力や市民力の重要性が叫ばれている。地域コミュニティの活性化のため、地域に密着した支援体制の考えはどうか。

答 人的支援を積極的に推進する必要性を認識している。時代に合った地域コミュニティの支援については、市民と行政が一体となつて取り組んでいく。

二 建設事業における国庫補助金等について

問 建設事業における国庫補助事業と市単独事業で、県内16市における3年間の状況を調べると、本市の補助事業の比率が低い。今後、補助事業の比率を高くするための取り組みはどうか。

答 国、県の動向に十分注意を払いながら、補助要件を満たすための計画の見直しなど、庁内で知恵を出し合い、一丸となって歳入確保に努める。

三 水無川右岸線等について

問 中央運動公園近くの水無川右岸線は塚原橋と水無瀬橋の一部の区間が未開通となっている。全線開通すると、地域住民の利便性も

業と市単独事業で、県内16市における3年間の状況を調べると、本市の補助事業の比率が低い。今後、補助事業の比率を高くするための取り組みはどうか。

まちづくりの推進を



エスカレーター設置の進捗は

教育と福祉が一体化した相談体制を確立せよ



公明党 野田 毅

一 幼児へのより良いサポート体制づくりについて

問 超高齢社会を支える仕組みである地域包括ケアシステムのよう、教育と障害福祉の一体的な支援体制として、地域包括教育システム(仮称)の構築が必要であると考えられるがどうか。



緑水クラブ 高橋 文雄

一 農業振興について

問 平成27年4月22日に施行された都市農業振興基本法は、①税制上の措置などを国に求めているが方向性は、②国が策定する基本計画に基づき、地方公共団体に地方計画を定めるよう努めることとしているが本市の考えは、どうか。

答 ①現段階では措置の詳細な内容、時期などは未定だが、国は関係各省庁が連携して取り組む予定である。②本市の農業振興に大変寄与するものと考えられるため、今後の国の動向を注視していきたい。

要望 農業振興を図るため、地方計画にインターネット販売、労働の生産性向上、経営の法人化、6次産業化などを盛り込んでほしい。

二 南地区の臭気問題について

問 ①平成27年第1回定例会で提言した、落ち葉などを活用した発酵促進の実証実験は、②公共施設の落ち葉処理経費は、どのようか。

答 ①年間に使用するだけの量を確保することが困難などの理由から、実施する予定はない。②中央運動公園の27年度予算では、焼却費を除き約500万円である。

要望 かつて、本市のたばこ栽培において、たばこの苗床で落ち葉などにより発酵を促進してきたことは実証済みである。さらに、落ち葉の焼却費も削減できるため、発酵促進剤として落ち葉などを活用してほしい。また、臭気については、今後もしっかりと観察を続け、適切な指導を行ってほしい。



水無川右岸線開通の状況は

崩壊等の危険がある急傾斜地の災害対策に取り組み



民政会 和田 厚行

一 熊野神社(菖蒲)周辺の災害対策について

問 熊野神社周辺の斜面は急傾斜地が続いており、崩壊による土砂災害などを懸念している。この区域の災害対策について、どのように考えているのか。

答 この区域は、高さ約4.5mから9.5m、延長約150mの傾斜地となっており、民地については、県が急傾斜地法に基づく区域指定を行い、防災工事を行うことになる。現在、県が現地調査を実施し、区域指定の検討を行っている。今後、調査結果を踏まえ、区域指定の上、防災工事が実施できるよう県と調整していきたい。

二 学校トイレの快適化について

問 快適な学習環境の確保については、平成26年度に、すべての小中学校の普通教室等に空調設備を整備するなど計画的に整備・改修を行っている。現在、各家庭のトイレには温水洗浄便座が普及し

ており、学校トイレに温水洗浄便座を設置することは、時代の要請でもあると考えられるがどうか。

答 学校トイレには、来賓用のトイレの一部に温水洗浄便座を設置しているが、児童・生徒用トイレは、洋式便座の普及率が低い学校もあり、現在、和式便座から洋式トイレの洋式化や温水洗浄便座の設置については、衛生的で快適な学習環境の向上という視点に立ち、計画的に取り組んでいきたい。



幼児のサポート体制の充実を

都市農業振興と南地区の臭気問題について



緑水クラブ 高橋 文雄

一 農業振興について

問 平成27年4月22日に施行された都市農業振興基本法は、①税制上の措置などを国に求めているが方向性は、②国が策定する基本計画に基づき、地方公共団体に地方計画を定めるよう努めることとしているが本市の考えは、どうか。

答 ①現段階では措置の詳細な内容、時期などは未定だが、国は関係各省庁が連携して取り組む予定である。②本市の農業振興に大変寄与するものと考えられるため、今後の国の動向を注視していきたい。

要望 農業振興を図るため、地方計画にインターネット販売、労働の生産性向上、経営の法人化、6次産業化などを盛り込んでほしい。

二 南地区の臭気問題について

問 ①平成27年第1回定例会で提言した、落ち葉などを活用した発酵促進の実証実験は、②公共施設の落ち葉処理経費は、どのようか。

答 ①年間に使用するだけの量を確保することが困難などの理由から、実施する予定はない。②中央運動公園の27年度予算では、焼却費を除き約500万円である。



積極的な農業振興施策を展開せよ

議会のうごき

- 5月
 - 15日(金)・代表者会議
 - ・議員連絡会
 - ・議会活性化特別委員会
 - 16日(土)・第4回議会報告会
 - 28日(木)・議会運営委員会
 - ・代表者会議
- 6月
 - 2日(火)・市議会第2回定例会開会【傍聴者3人】
 - ・代表者会議
 - 4日(木)・本会議(議案審議)
 - ・議会運営委員会
 - 5日(金)・本会議(一般質問)【傍聴者23人】
 - 8日(月)・本会議(一般質問)【傍聴者15人】
 - 9日(火)・本会議(一般質問)【傍聴者30人】
 - ・代表者会議
 - 10日(水)・総務常任委員会【傍聴者6人】
 - 11日(木)・文教福祉常任委員会【傍聴者7人】
 - 12日(金)・環境産業常任委員会【傍聴者2人】
 - 15日(月)・都市建設常任委員会【現地調査】
 - 17日(水)・議会活性化特別委員会【傍聴者1人】
 - 22日(月)・議会運営委員会
 - ・市議会第2回定例会閉会【傍聴者18人】
 - ・代表者会議
 - ・議会運営委員会
 - ・議会報編集委員会
- 7月
 - 1日(水)・秦野市伊勢原市環境衛生組合議会第2回定例会
 - 16日(木)・代表者会議
 - ・議員連絡会
 - 31日(金)・議会報編集委員会



熊野神社周辺の災害対策を強化せよ